



朝霞市長
富岡 勝則

輝く未来に向かって

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと謹んでお喜びを申し上げます。

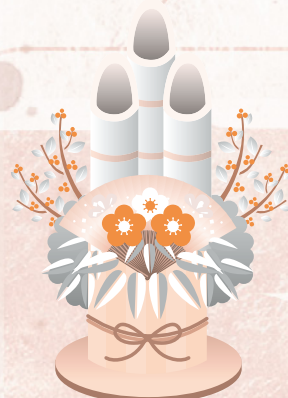
昨年は、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックが開催され、朝霞駐屯地にある自衛隊体育学校所属の選手が見事メダルを獲得したり、博物館の累計入館者が100万人を達成したりするなどの嬉しいニュースがありました。何よりも嬉しかったことは、平成26年から行方不明だった当時中学生の女性が保護されたことでした。また、市の事業といたしましては、本市の今後10年間のまちづくりの指針である「第5次朝霞市総合計画」をスタートさせたほか、障害のある方の就労等を支援するための「朝霞市障害者ふれあいセンター」の開所や、日本手話を言語として定義した全国初の条例である「朝霞市日本手話言語条例」を施行することができました。これもひとえに市議会をはじめ、市民の皆様のご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

さて、このところの景気動向につきましては、雇用や所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復傾向にあるようですが、原油価格をはじめとする海外経済の不確実性や金融資本市場の変動などの影響も心配されており、本格的な回復にはまだまだ時間がかかるようでございます。また、昨年4月には、熊本県で最大震度7を記録する大きな地震

があったほか、10月には鳥取県中部地震が発生し、多くの方が被災されました。本市では、昨年8月に日本列島を縦断した台風9号がもたらした大雨により、本市で初めての避難準備情報が発令するなど、いっどこで起こってもおかしくない自然災害の恐ろしさを改めて感じたところでございます。そのような中、市では昨年、地域防災計画の全面改訂を行い、減災目標を新たに設定するとともに、ゲリラ豪雨時等の緊急対応体制を確立したほか、地域防災アドバイザーを委嘱し、地域防災の担い手のネットワークづくりに着手するなど、大規模災害に対する危機管理体制の強化に取り組んでまいりました。今後も安心して暮らし続けていただけるよう各種施策に取り組んでまいります。

さて、本年は朝霞市が昭和42年に市制を施行して以来、50年という記念すべき節目の年にあたります。5月には市制施行50周年記念式典を開催させていただくほか、利便性の向上を図るため、住民票等のコンビニエンスストアでの交付や、待機児童の解消を目指し、新たに4園の民設保育園を開設する予定でございます。

どうぞ本年も、市政に対する変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。





朝霞市議会議長
野本 一幸

年頭にあたり



明けましておめでとうございます。

平成29年の年頭にあたり、朝霞市議会を代表いたしましたし、謹んで新春のお喜びを申し上げます。

市民の皆様には、平素から市議会に対して温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックにおける日本人選手のメダルラッシュやノーベル生理学・医学賞の日本人研究者の受賞など、日本人が世界で活躍していることは、私たちに多くの感動や勇気を与えてくれて、大変喜ばしいことでございました。

しかし、こうした明るい話題の一方で、4月の熊本地震では最大震度7を2度観測するという、近代の地震観測史上初めてのケースとなりました。また、台風10号は大災害をもたらしました。これらの自然災害により多くの方が被災され、復興には時を要する状況であり、被災地の一日も早い復興を願うものでございます。

社会経済情勢が混迷を深め、目まぐるしく変化する諸情勢は、地方自治体にとりましてもその影響は大きく、引き

続き厳しい財政状況の中で、従来にも増してより効果的、効率的な行政運営が求められております。

市では、昨年度、平成28年度から平成37年度までの10年間の計画期間とする第5次朝霞市総合計画を策定しました。計画では、本市の将来像を、「私が 暮らしつづけたいまち 朝霞」とし、一人一人の「私が 暮らしつづけたいまち」を実現するために、各施策の着実な推進に努めているところ です。私たち市議会としましては、施策の必要性を見極め、市民の皆様のご意見・ご要望の声を市政に反映させ、朝霞市の将来が活気あふれる魅力的なまちに進展していくことに全力を傾注していく所存でございます。

新たな年を迎え、私たち24人の議員は市民の代表としてみずからの役割と責任の重さを自覚し、市民目線に徹しながら全力を尽くしてまいります。これからもご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

本年が、市民の皆様にとりまして、幸多い年でありますことを心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。